

事務事業名	重度心身障害者医療助成事業	担当	健康福祉部 社会福祉課 障がい福祉係	
政策名	02 「笑顔づくり」～安心と元気アップ!～	施策名	4	障がい者の自立と社会参加の支援
成果指標	名称	単位	2 年度実績	
	助成を受けた障がい者の数	人	1,318	
事業概要	重度心身障害者（身体障害者1・2級、知的障がい者A1・A2所持者及び身体障害者3・4級で知的障がい者B1所持者）に対し、医療費の自己負担分（健康保険対象分）を助成し、障がい者の衣料費負担などを軽減する。障がい者が支払った医療費について、領収書・病院の証明書により、助成すべき額を算定し申請者へ支払う。平成19年度よりレzept1枚につき5000円の自己負担金の導入（院外処方の薬局は除く）。県補助1/2			
2 年度実績・成果・課題	・給付額合計：82,822千円（R元年度：86,680千円） ・助成申請件数：22,643件 ・受給対象者数：1,472人 令和2年度は自己負担金500円の助成見直し検討を行い、令和3年4月診療分から自己負担の助成を開始することが決定した。今後の動向として、平成31年3月議会において精神障害者団体から医療費助成における精神障害者の適用に関する意見書が出されている（県議会にも県精神障害者団体より意見書の提出があった）。重心医療費助成に関しては、栃木県が対象者範囲の拡大について検討している。精神障害者への医療費助成について、今後各市町の意向を聴取する案がでている。			
今後の方向性と具体策	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的絞込み <input type="checkbox"/> 目的拡充 <input type="checkbox"/> 事業統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input type="checkbox"/> 予算削減 <input type="checkbox"/> 予算増大 <input type="checkbox"/> 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない） 【具体的な改善案】 申請内容の精査や入力を実施し適切に助成する。申請期間の期限があるため、申請漏れがないよう周知を行う。制度の変更等について、日頃から情報収集を行い変更がある際は迅速に対応する。			